



<今月の予定> 活動：📖 絵本読み聞かせ ☆彡折り紙教室 🎨ぬらし絵 🗣️英語 🎵リズム 🗑️用品注文日

月	火	水	木	金	土
1	2 八十八夜茶会	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
8 🎨	9 🎵 避難訓練	10 😊	11 🎵☆彡 内科健診	12	13 環境整備日
15 🎨 あおば いちご狩り	16 あおば個人懇談	17 😊	18 🎵	19 (0・1・2歳児) 親子スキンシップデ ー	20
22 🎨 廃品回収	23	24 😊🗑️	25 🎵📖🗑️ → 廃品回収 9:00まで	26 🗑️	27
29 🎨	30	31 😊	*内科健診が年間計画では、5/18(木)でしたが、大上先生のご都合により5/11(木)になりました。 *あおばいちご狩りについては、別途連絡いたします。		

🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸 5月の教育目標・保育目標 🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

- 5歳：友達と一緒に運動遊び・集団遊びなど、思いきり体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 4歳：遊びや活動を通して友達と関わり、気の合う友達を見つける。
- 3歳：保育教諭や友だちに親しみを感じ、いっしょに遊ぶことを楽しむ。

- 2歳：好きな遊びを通して、保育教諭や友だちとのやりとりを楽しむ。
- 1歳：生活リズムや環境に慣れ、自分の気持ちを受け止めてもらうことで安心して過ごす。
- 0歳：安定した生活リズムの中で一人ひとりの欲求を受け止め、満足感を味わえるようにする。

<6月の予定> (詳細は別途お知らせ致します。)

- 2日(金) 運動会(2、3、4、5歳児)
- 5日(月) 尿検査(3、4、5歳児)
- 6日(火) 運動会予備日
- 12日(金) 水遊び開始
- 17日(土) 環境整備日
- 21日(水) キャンドルナイト(あおば)
- 24日(月) ~27日(木) 9時まで 廃品回収

環境整備について (5月13日:担当の方)

集合時間・場所 8:30 エントランス前
作業内容・園舎周辺の草刈り・駐車場の草抜き
・絵本修理

持ち物 ・帽子・飲み物・軍手

・鎌や草抜きの道具

作業道具がある方はお持ちいただけると助かります。※草刈り機大歓迎!!



《 3・4・5歳児さん 》

- 運動会の練習が始まります。
5月からは体操服で登園しましょう。
肌寒ければスモックを着てください。
- 6月1日(木)に検尿の容器を持ち帰ります。
回収日は、6月5日(月)です。
*7日(水) 予備日
- あおばさんの懇談は、5/16(火)~5/18(木)です。
詳しい日程は、後日お知らせします。

種蒔祭で各クラスが種を蒔いたり、苗を植えたりしました。つき組さんもほし組さんが見守る中ラデュシュの種を蒔きました。種をまくより泥遊びをしたかったのかもしれませんが…あおばさんは、ポット苗を植えました。ポットごと植えようとしていたHちゃんに、Sくんが「これは、チョコキの手で持って、この穴から指を入れて…」と教えてあげていました。収穫後のお料理も楽しみにしながら、みんなで水やりや草抜きなどのお世話をします。

お知らせとお願い

- ☆ 今年度の、egao スクールフォト写真販売の写真アップは2カ月に1回となります。園生活の様子を職員が撮影したものを販売していただきますので、ご希望の方は忘れないようにご購入ください。
※再販もありますが、値段が少し高くなります。
- ☆ 身体測定と年間行事予定は、コミュなびから閲覧いただけます。
 - ・年間行事予定：コミュなび → ぎゅっとなび → 行事予定
 - ・身体測定：コミュなび → ぎゅっとなび → 成長記録※毎月20日頃身体測定を行います。測定結果は、コミュなびにてお知らせいたします。
測定日は、メールでお知らせいたしますので、ご確認ください。
- ☆ 登降園時のICキーホルダーの読み取りは、保護者の方が責任をもって行ってください。
よろしくお願い致します。
- ☆ 駐車場からの出入り口の門扉をきちんと閉めてください。
園児の安全を確保するために、お手数ですが必ず高い位置のロックをきちんとかけておいてください。
後に他の方が続いていらっしゃる場合には、一声かけてお願いしてください。



今年度は、二十四節気の季節の流れを大切にしたい行事に取り組んでみようと思います。4月に種蒔祭をしましたが、5月には、八十八夜茶会をしようと思います。立春から数えて88日目を「八十八夜」といい、2023年は5月2日（火）です。この頃は春と夏の変り目で、気候が暖かく穏やかに。稲の種蒔準備や茶摘みのシーズンになります。「八十八夜に摘んだ新茶を飲むと病気になる」という言い伝えも。新茶は二番茶に比べてカフェインやカテキンが少なく、テアニンという旨味成分が豊富に含まれていて、リラックス効果が期待できると言われています。栄養も優れ、おいしさも格別だそうです。にじ・そら・ひかり組では、「夏も近づく八十八夜……♪」という歌声も響いています。5月2日には、遊戯室で八十八夜茶会をします。急須で新茶の茶葉を入れて丁寧に入れたお茶をみんなで味わってみたいと思います。

園では、やかんでお茶を配っているので急須でお茶を入れることはないのですが、先生たちのお茶の入れ方も楽しみです。お茶うけには金平糖を用意しようと思います。どんな反応があるのでしょうか？「苦ーい💧」「美味しくなーい💧」と言うのでしょうか？



保育教諭の子育て、あれこれ…談義

先日、研修に参加する際の話をしているときのこと…その研修とは、『ニューロダイバーシティの視点からこれからの保育を考える』という演題で、臨床心理士 公認心理師 村中 直人 氏が講演するものです。その話をしながら、この先生の著書の「叱る依存が止まらない」という本の話から、我が子を叱る時の話になりました。仕事として「叱る」必要があった時には、冷静に話をして終われるのに…我が子にはそうならない。そもそも、我が子には感情が入り「叱る」というより「怒る」になっていると思うのですが…ひつこく、ねちねちと言っていまい、感情も入りっぱなし…場合によっては、30分でも40分でも…。「そうそう」みんなであなづきながら、話しているうちに、T先生は、「そんな時私は、『この子は、神様からの預かりのもの、私の子どもじゃない。預かりもの。』と念じていました。」といい、もうひとりのT先生は、「私はそんな時、我が子に『怒るのが止まらなくなるから、ママと言わずにT先生』と言ってと頼んでいました。」など、「みんなお母さんしている時は、いろいろな思いと葛藤しながら子育てしているよなあ…」とと思っていると、「うちの子は、あまりに言うことを聞かない時、『山へ捨てる。』と山へ車で連れて行っておろしたけど、泣きもせず、しれーつとしてたんよ。余計、腹が立ったわ、」と過激な話も出てきましたが…子育てがひと段落すると、「あの頃、なんであんなに叱ったのか」「なんであんなにひつこかったのか」「もっとゆったりと子育てすればよかったなあ」と思えるのですが、「その時は一生懸命で心も体も余裕がないからついつい…だったんよな。」という話で終わりました。